



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 リゾートトラスト株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4681 URL https://www.resorttrust.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏見 有貴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 業務部門管掌 兼CCO (氏名) 井内 克之 (TEL) (052) 933-6519
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け IR電話会議)
 (百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	123,339	7.8	11,035	18.0	11,500	15.6	7,104	19.2
2019年3月期第3四半期	114,394	7.7	9,352	2.5	9,947	△5.5	5,959	△6.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 7,304百万円(△46.5%) 2019年3月期第3四半期 4,985百万円(△28.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	66.37	61.09
2019年3月期第3四半期	55.72	51.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	413,942	134,312	31.2
2019年3月期	401,426	132,050	31.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 129,173百万円 2019年3月期 127,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2020年3月期	—	23.00	—		
2020年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	171,400	△4.5	16,000	△15.2	16,000	△18.1	10,000	△19.1	93.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	108,520,799株	2019年3月期	108,520,799株
2020年3月期3Q	1,458,106株	2019年3月期	1,493,010株
2020年3月期3Q	107,046,386株	2019年3月期3Q	106,952,793株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料については、本日、当社ホームページ(投資家情報-IR資料)に「決算説明資料」を掲載いたします。(https://www.resorttrust.co.jp/ir/)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第3四半期連結累計期間の概況

※当第3四半期連結累計期間の「計画」については、2019年5月15日付の公表数値に基づいております。

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	114,394百万円	123,339百万円	129,920百万円	+7.8%	△5.1%
営業利益	9,352百万円	11,035百万円	12,800百万円	+18.0%	△13.8%
経常利益	9,947百万円	11,500百万円	12,840百万円	+15.6%	△10.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,959百万円	7,104百万円	8,110百万円	+19.2%	△12.4%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善が持続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、通商問題が世界経済に与える影響が懸念されるなど先行き不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の状況は、2019年3月に開業した「ラグーナベイクコート倶楽部」のホテル運営収益が業績貢献したほか、メディカル事業、シニアライフ事業が成長を続けていること、収益性の高い既存物件を中心にホテル会員権販売が好調に推移したことなどにより、売上高は123,339百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は11,035百万円（前年同期比18.0%増）、経常利益は11,500百万円（前年同期比15.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,104百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

②セグメントの業績概況

【会員権事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	26,144百万円	30,053百万円	29,050百万円	+15.0%	+3.5%
セグメント利益	6,946百万円	10,512百万円	10,310百万円	+51.3%	+2.0%

会員権事業におきましては、前連結累計期間では新規ホテルの開業に伴う不動産収益の一括計上がありました。当連結累計期間には新規開業が無いというマイナス要因があった一方で、既存物件を中心にホテル会員権の販売が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。

【ホテルレストラン等事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	62,095百万円	63,607百万円	69,770百万円	+2.4%	△8.8%
セグメント利益	3,849百万円	2,130百万円	3,550百万円	△44.7%	△40.0%

ホテルレストラン等事業におきましては、2019年3月に開業した「ラグーナベイクコート倶楽部」のホテル運営収益が寄与しましたが、一般ホテル開業に向けた開業関連費用や、更なるIT・テクノロジー活用による創造性、生産性の向上、有休取得義務化を含めた休日数増加など多様な働き方の推進等の先行費用が増加したこと、施設修繕や減価償却費等の費用が増加したことなどにより増収減益となりました。

【メディカル事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	25,663百万円	29,177百万円	30,640百万円	+13.7%	△4.8%
セグメント利益	4,567百万円	4,441百万円	4,860百万円	△2.8%	△8.6%

メディカル事業におきましては、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員増加に伴う年会費収入等の増加のほか、シニアレジデンスの運営や、健診事業等が拡大した一方で、認知度向上のための広告投資や人材投資、施設のバリューアップに向けた改修費用等の増加により増収減益となりました。

【その他】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (計画)	前年同期比	計画比
売上高	490百万円	499百万円	460百万円	+1.9%	+8.6%
セグメント利益	391百万円	427百万円	420百万円	+9.1%	+1.8%

その他におきましては、連結子会社であるアール・エフ・エス(株)において業務受託収入が増加したことなどにより増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は413,942百万円(前連結会計年度比3.1%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、販売用不動産が6,499百万円、投資有価証券が4,693百万円、それぞれ減少した一方で、現金及び預金が2,254百万円、営業貸付金が5,318百万円、建物及び構築物が2,766百万円、リース資産が7,749百万円、土地が6,168百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は279,630百万円(前連結会計年度比3.8%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、未払金が14,426百万円減少した一方で、短期借入金が7,000百万円、前受金が6,525百万円、前受収益が5,504百万円、長期リース債務が8,029百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は134,312百万円(前連結会計年度比1.7%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が2,119百万円増加したことなどによるものであります。その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は31.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表した当期の業績予想に変更はありません。通期連結業績予想は以下のとおりです。

2020年3月期 通期連結業績予想数値(2019年4月1日～2020年3月31日)

	前連結会計年度 (実績)	当連結会計年度 (計画)	増減比
売上高	179,542百万円	171,400百万円	△4.5%
営業利益	18,877百万円	16,000百万円	△15.2%
経常利益	19,528百万円	16,000百万円	△18.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,358百万円	10,000百万円	△19.1%

通期業績見通しについては、2019年3月に開業した「ラグーナベイクート倶楽部」が通期稼動するほか、メディカル事業において、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員数の増加に伴う、会費収入の増加のほか、2019年8月に「トラストガーデン荻窪」が開業するなど、シニアレジデンスの運営施設拡大や、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業の拡大が見込まれる一方で、2019年9月に「ホテルトラスティブプレミア日本橋浜町」、2019年10月に「ホテルトラスティブプレミア熊本」がそれぞれ開業を迎え、開業準備費用など先行投資を行ったこと、さらには、前2018年度(2019年3月期)には、会員制ホテルの新規開業に伴い、繰延べられてきた不動産の販売収益が一括計上されましたが、当2019年度(2020年3月期)は、新規開業が無いことなどから、当社グループ全体として売上高 171,400百万円(前年同期比 4.5%減)、営業利益 16,000百万円(同 15.2%減)、経常利益 16,000百万円(同 18.1%減)、親会社に帰属する当期純利益 10,000百万円(同 19.1%減)と減収減益を見込んでおります。

なお、配当金の予想については、年間配当金46円(予想)と、据え置き見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,742	28,997
受取手形及び売掛金	8,891	9,648
営業貸付金	46,623	51,942
有価証券	4,647	3,000
商品	1,082	1,222
販売用不動産	30,049	23,550
原材料及び貯蔵品	1,429	1,304
仕掛販売用不動産	11,845	12,322
その他	5,380	6,341
貸倒引当金	△937	△1,035
流動資産合計	135,754	137,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	101,777	104,543
機械装置及び運搬具（純額）	2,889	2,784
コース勘定	7,591	7,591
土地	38,649	44,818
リース資産（純額）	6,227	13,976
建設仮勘定	17,920	16,068
その他（純額）	4,945	4,539
有形固定資産合計	180,001	194,322
無形固定資産		
のれん	3,637	3,243
ソフトウェア	4,534	4,973
その他	3,634	2,925
無形固定資産合計	11,806	11,142
投資その他の資産		
投資有価証券	43,599	38,905
関係会社株式	1,313	1,320
長期貸付金	6,120	5,940
退職給付に係る資産	725	521
繰延税金資産	8,234	7,141
その他	14,624	17,974
貸倒引当金	△755	△622
投資その他の資産合計	73,862	71,181
固定資産合計	265,671	276,646
資産合計	401,426	413,942

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,471	1,857
短期借入金	5,000	12,000
1年内返済予定の長期借入金	1,839	1,789
1年内償還予定の社債	250	200
リース債務	875	1,191
未払金	22,389	7,962
未払法人税等	3,608	890
未払消費税等	997	1,492
前受金	12,209	18,735
前受収益	14,327	19,832
債務保証損失引当金	63	61
その他	7,731	7,523
流動負債合計	70,764	73,536
固定負債		
社債	450	375
新株予約権付社債	29,813	29,781
長期借入金	39,123	37,818
リース債務	5,806	13,836
繰延税金負債	638	704
役員退職慰労引当金	2,133	2,082
株式給付引当金	1,697	1,854
退職給付に係る負債	1,959	2,172
長期預り保証金	32,757	32,106
償却型長期預り保証金	68,838	68,128
その他	15,392	17,233
固定負債合計	198,611	206,093
負債合計	269,375	279,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,590	19,590
資本剰余金	22,192	21,767
利益剰余金	86,144	88,263
自己株式	△1,852	△1,802
株主資本合計	126,074	127,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	821	1,257
為替換算調整勘定	858	348
退職給付に係る調整累計額	△323	△252
その他の包括利益累計額合計	1,355	1,353
新株予約権	292	313
非支配株主持分	4,326	4,825
純資産合計	132,050	134,312
負債純資産合計	401,426	413,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	114,394	123,339
売上原価	17,928	19,366
売上総利益	96,465	103,972
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	33,505	35,606
役員退職慰労引当金繰入額	189	80
修繕維持費	2,760	3,177
貸倒引当金繰入額	48	108
水道光熱費	4,210	4,426
減価償却費	6,269	7,318
その他	40,127	42,219
販売費及び一般管理費合計	87,112	92,937
営業利益	9,352	11,035
営業外収益		
受取利息	1,179	993
受取配当金	58	60
負ののれん償却額	90	—
持分法による投資利益	14	12
為替差益	10	—
貸倒引当金戻入額	75	139
債務保証損失引当金戻入額	—	1
その他	238	215
営業外収益合計	1,667	1,424
営業外費用		
支払利息及び社債利息	525	446
債務保証損失引当金繰入額	51	—
前受金保証料	44	22
控除対象外消費税等	353	293
為替差損	—	114
その他	98	82
営業外費用合計	1,073	960
経常利益	9,947	11,500

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	146	—
投資有価証券売却益	504	147
関係会社株式売却益	4	—
その他	9	—
特別利益合計	664	147
特別損失		
固定資産除却損	34	19
減損損失	104	—
固定資産売却損	27	—
投資有価証券売却損	495	144
役員退職慰労金	40	30
寄付金	203	—
その他	—	0
特別損失合計	905	195
税金等調整前四半期純利益	9,706	11,452
法人税、住民税及び事業税	2,673	3,212
法人税等調整額	806	934
法人税等合計	3,479	4,146
四半期純利益	6,226	7,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	267	201
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,959	7,104

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	6,226	7,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△950	437
為替換算調整勘定	△286	△509
退職給付に係る調整額	△4	71
その他の包括利益合計	△1,241	△1
四半期包括利益	4,985	7,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,718	7,102
非支配株主に係る四半期包括利益	267	202

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,144	62,095	25,663	113,903	490	114,394
セグメント間の内部売上 高又は振替高	14	1,675	122	1,812	578	2,391
計	26,159	63,771	25,785	115,716	1,068	116,785
セグメント利益	6,946	3,849	4,567	15,363	391	15,755

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	15,363
「その他」の区分の利益	391
全社費用(注)	△6,403
四半期連結損益計算書の営業利益	9,352

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ホテルレストラン等事業」セグメントにおいて、施設の閉鎖等に伴い、第3四半期連結累計期間に104百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「メディカル事業」セグメントにおいて、当社子会社トラストガーデン(株)が、介護付有料老人ホーム「らいふアシスト馬車道」を吸収分割により承継したことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、第3四半期連結累計期間においては110百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,053	63,607	29,177	122,839	499	123,339
セグメント間の内部売上 高又は振替高	23	1,461	274	1,759	1,229	2,988
計	30,077	65,069	29,451	124,598	1,729	126,327
セグメント利益	10,512	2,130	4,441	17,083	427	17,511

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	17,083
「その他」の区分の利益	427
全社費用 (注)	△6,475
四半期連結損益計算書の営業利益	11,035

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メディカル事業」セグメントにおいて、当社子会社トラストガーデン(株)が、(株)シニアライフカンパニーの株式を取得し、子会社化したことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては47百万円であります。